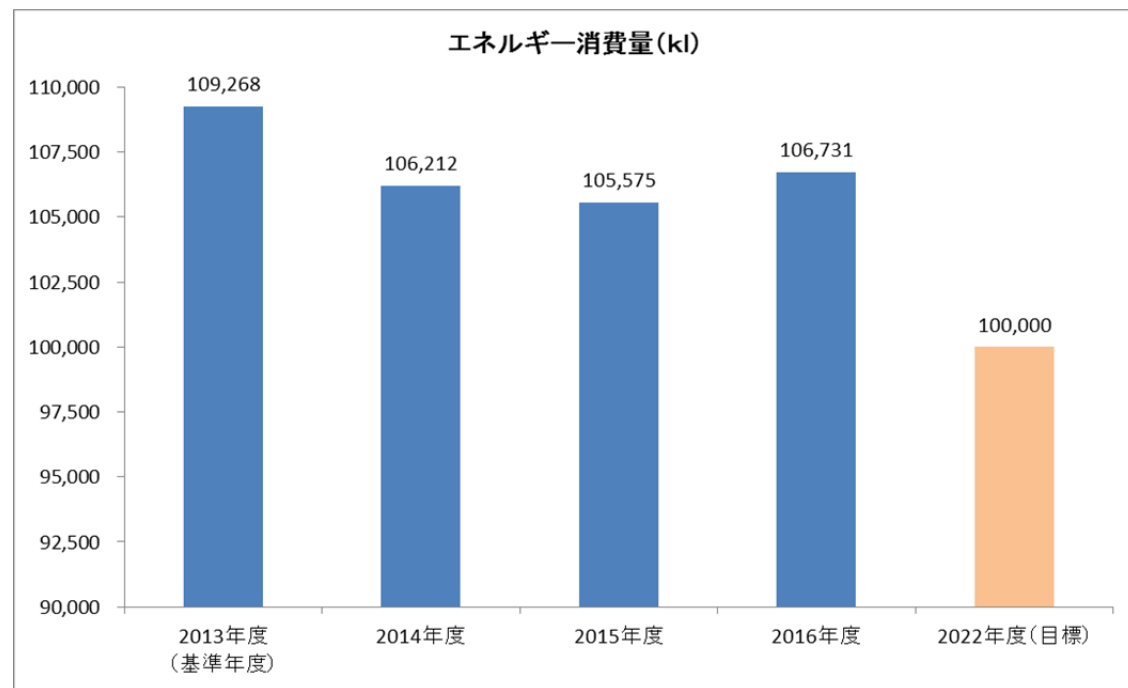


【事務事業編】エネルギー消費状況等について (2016年度)

1. 市役所業務にかかるエネルギー消費量の推移 [図①]

市役所業務にかかるエネルギー消費量は、基準年度（2013年度）と比べ、2.3%減少しているが、2015年度と比べると、1.1%増加している。増加の要因としては、2016年度、全学校に新たに空調設備を導入したことや、前年度に比べて夏の暑さが厳しく、空調設備によるエネルギー消費量が増加したことが考えられる。



【参考】エネルギー消費量の主要事業毎内訳 (kL) [表①]

部門	2013年度 (基準年度)	2015年度	2016年度	前年度比		基準年度比	
				増減	増減率	増減	増減率
本庁舎等	51,049	48,577	49,585	1,008	2.1%	▲1,464	▲2.9%
一般廃棄物 処理事業	2,022	2,687	1,230	▲1,457	▲54.2%	▲792	▲39.2%
下水道事業	21,267	21,508	21,906	398	1.9%	639	3.0%
水道事業	7,908	7,477	8,162	685	9.2%	254	3.2%
地下鉄事業	23,934	22,708	22,911	203	0.9%	▲1,023	▲4.3%
小計	106,180	102,957	103,794	837	0.8%	▲2,386	▲2.2%
庁用自動車	3,088	2,618	2,937	319	12.2%	▲151	▲4.9%
合計	109,268	105,575	106,731	1,156	1.1%	▲2,537	▲2.3%

2. 削減目標等の達成状況

成果指標 [表②]

成果指標		基準値 (2013年度)	現状値 (2016年度)	目標値 (2022年度)
エネルギー消費量	kL	109,000	106,731	100,000

個別取組

個別取組		基準値 (2013年度)	現状値 (2016年度)	目標値 (2022年度)
庁舎等から排出される廃棄物量	t	4,077	3,589	3,262
庁舎等において使用する上水の使用量	千m ³	2,314	2,141	2,083
庁舎等で使用するコピー用紙の使用量	t	1,344	1,441	1,344